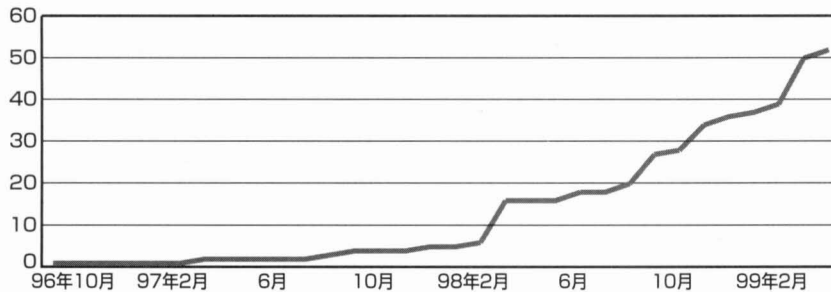


プロバイダーとバックボーン 第2章

CATV系プロバイダー

事業者50社突破

資料2-2-12 CATVインターネット事業者数の推移



資料2-2-13 CATVインターネットの利用状況

	現在CATVで接続	今後CATVで接続
個人	0.3%	4.4%
企業	0.0%	0.4%

インターネット白書'99 ©インプレス,
Access Media International&IAJ, 1999

出所 各社資料を元に筆者作成

資料2-2-14 インターネット接続サービスを提供しているCATV事業者一覧

サービス開始	会社名	主な提供地域
1996年10月	武蔵野三鷹ケーブルテレビ	東京都武蔵野市、三鷹市
1997年4月	シー・ティー・ワイ	三重県四日市市、三重郡菰野町、三重郡楠野町
1997年9月	タウンテレビ金沢(ICC)	神奈川県横浜市金沢区
1997年10月	高岡ケーブルネットワーク	富山県高岡市
1998年1月	シティテレビ中野	東京都中野区
1998年3月	津ケーブルテレビ	三重県津市、久居市、河芸町、香良洲町、美杉村、安濃町
1998年4月	東急ケーブルテレビジョン	東京都渋谷区他、神奈川県横浜市一部
	上田ケーブルビジョン	長野県上田市、東部町他
	南東京ケーブルテレビ	東京都品川区
	マイ・テレビ	東京都立川市、国立市、東大和市、昭島市他
	ケーブルシティ22	広島県広島市佐伯区
	YOUテレビ	神奈川県横浜市一部、川崎市一部
	日本ネットワークサービス	山梨県甲府市
	伊豆急ケーブルネットワーク	静岡県熱海市、伊東市、下田市
	城北ニューメディア	東京都台東区
	八尾町	富山県婦負郡八尾町
1998年7月	タウンテレビ習志野(ICC)	千葉県習志野市
	八王子テレメディア	東京都八王子市
1998年9月	東京ケーブルネットワーク	東京都文京区
	名張二十世紀ケーブルテレビジョン	三重県名張市
1998年10月	タイタス・コミュニケーションズ	千葉県柏市、我孫子市
	シティレコメかながわ	神奈川県大和市、座間市、海老名市、綾瀬市、横浜市瀬谷区
	日野ケーブルテレビ	東京都日野市
	ケーブルネット埼玉	埼玉県川口市、戸田市、鳩ヶ谷市
	トーカイハイウェイネット	静岡県三島市・沼津市・富士市・富士宮市・焼津市他
	チャンネルウェブあまがさき	兵庫県尼崎市
	ひまわりネットワーク	愛知県豊田市・三好町・藤岡町・長久手町・蒲都市

サービス開始	会社名	主な提供地域
1998年11月	LCV	長野県諏訪市、岡谷市、茅野市の一部
1998年12月	ケーブルテレビジョン東京(KMN)	東京都港区
	秋田ケーブルテレビ	秋田県秋田市
	京都ケーブルコミュニケーションズ	京都府京都市右京区
	キャッチネットワーク	愛知県刈谷市・安城市・高浜市・知立市・碧南市
	西三河ニューテレビ	愛知県岡崎市
	金沢ケーブルテレビ放送	石川県金沢市
1999年1月	大阪ケーブルテレビ(ZAQ)	大阪府大阪市住吉区・天王寺区・生野区・阿倍野区他
	京阪ケーブルテレビ(ZAQ)	大阪府枚方市・八幡市
1999年2月	JCOM東京 杉並局(JCOMIC)	東京都杉並区
1998年3月	沖縄ケーブルネットワーク(KDD-OK)	沖縄県那覇市他
	豊島ケーブル	東京都豊島区
1998年4月	ニューメディア米沢	山形県米沢市、南陽市、東置賜郡高畠町
	ケーブルテレビ山形	山形県山形市、天童市
	JCOM関西 宝塚川西局(ZAQ)	兵庫県宝塚市、川西市
	近鉄ケーブル	奈良県奈良市、生駒市
	高槻ケーブル(ZAQ)	大阪府高槻市
	ケーブルビジョンアイ(ZAQ)	兵庫県伊丹市
	シティウェブおおさか(ZAQ)	大阪府大阪市福島区、西区、港区、西淀川区、此花区他
	池田マルチメディア(ZAQ)	大阪府池田市
	福井ケーブルテレビ	福井県福井市
	ふれあいチャンネル	広島県広島市安佐北区
	大田ケーブルネットワーク	東京都大田区一部
1999年5月	名古屋ケーブルネットワーク(KMN)	愛知県名古屋市中区
	帯広シティケーブル	北海道帯広市

(ICC)はインターラクティブケーブル通信株式会社との共同事業
(KMN)はケイディティ・メディアネットワーク株式会社との共同事業
(ZAQ)は関西マルチメディアサービス株式会社との共同事業
(JCOMIC)は有限会社ジェイコムインターネットとの共同事業
(KDD-OK)はケイディティ沖縄サービス株式会社との共同事業

出所 各社資料を元に筆者作成

解説

CATVはVHSやUHFの地上波およびBS、CSによる衛星放送などのテレビジョン放送(およびFMなど一部の音声放送)を光ケーブルと同軸ケーブルで各家庭まで配信する有線放送サービスで、地域ごとに異なる事業体で運営されている。1998年3月時点で自主放送を行なうCATV事業者数は720で、加入世帯数は672万世帯に達し、普及率は14.8%となっている(普及率は住民基本台帳世帯数4,550万との比率)。

CATV網を利用したインターネットは1995年から各地でトライアルが実施されてきたが、1996年10月、武蔵野三鷹ケーブルテレビ株式会社による第一種電気通信事業としての商用サービス

を開始を機に参入が進み、1997年1～12月で3社だった参入事業者数が1998年1～12月で30社に増えて、1999年に入ってもこの勢いは続いている。さらに、99年3月から契約約款設定に係る認可手続きが簡素化されたことにより、今後も参入に拍車がかかると予測される。

CATVインターネットは「広帯域性(高速性)」「双方向性」などのCATVネットワークのもつ長所と、地域の行政や生活に密着した「地域性」「公共性」というCATV事業者がもつ地域コミュニティとしての利点をいかした通信サービスであり、1999年5月現在で全国合計約3万加入に達していると推測される。

利用者にとってCATVインターネットサービスは、電話やISDNのダイヤルアップよりも高速、常時接続ができる、電話やISDN料金が不要といった利点がある。さらに「長時間利用しても定額料金」「1回線でも複数のパソコンを同時に接続可能」などの特徴も事業者のセールスポイントになっている。また、NTTのOCNエコノミーや他ISPの専用線IP接続サービスよりも高速・低料金として、企業やSOHOに対して積極的にPRする事業者も昨年から目立っている。

(山添亮介 KDD株式会社
営業本部マルチメディア企画部)



[インターネット白書 ARCHIVES] ご利用上の注意

このファイルは、株式会社インプレスR&Dが1996年～2012年までに発行したインターネットの年鑑『インターネット白書』の誌面をPDF化し、「インターネット白書 ARCHIVES」として以下のウェブサイトで公開しているものです。

<http://IWParchives.jp/>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容（技術解説、データ、URL、名称など）は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者（執筆者、写真・図の作成者、編集部など）が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は掲載されていない場合があります。
- このファイルの内容を改変したり、商用目的として再利用したりすることはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用される際は、出典として媒体名および年号、該当ページ番号、発行元（株式会社インプレスR&D）などの情報をご明記ください。
- オリジナルの発行時点では、株式会社インプレスR&D（初期は株式会社インプレス）と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めました。すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接的および間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

お問い合わせ先

株式会社インプレス R&D

✉ iwp-info@impress.co.jp